

ARCHION
行動規範

目次

	PAGE
一緒にはたらく	2
1. 多様性、公平な機会、および他者の受容	2
2. ライフワークバランス、および労働安全衛生	2
3. 夢、目標、明日への原動力	2
4. 従業員代表との建設的な協力	3
5. ビジネスパートナーとの価値の共有	3
6. 会社資源の責任ある利用	3
7. スピークアップの文化と通報者の保護	3
8. 失敗から学ぶ	4
9. ソーシャルメディアの責任ある利用	4
10. AIの責任ある利用	4
法令、規則、および基準の遵守	4
11. 製品安全と法令遵守	4
12. 税および税関に関する義務	5
13. 会計および財務報告	5
14. 公平な取引と競争法の遵守	5
15. 外国貿易法と経済制裁	5
16. データ保護とサイバーセキュリティ	5
17. 知的財産および機密情報	6
18. インサイダー取引防止	6
19. 贈収賄防止	6
20. 利益相反	6
お客様と社会への貢献	7
21. 人権と労働基準	7
22. 環境への取り組み	7
23. 交通安全への取り組み	7
24. コーポレート・シチズンシップ	7

ARCHION – 行動規範

私たちの行動指針

ARCHION の行動指針は、人々と産業を進化させるソリューションを設計・構築・提供するための指標です。当該指針は、より賢く、安全で、持続可能なモビリティを実現するという私たちの志を反映しています。

インパクト

私たちは、エンジニアリング、イノベーション、性能の各分野において卓越性を追求し、意義あるインパクトを生み出すことに尽力します。私たちの製品とサービスが品質と信頼、そしてカスタマーバリューのベンチマークとなることを目指します。

持続可能なビジネス

私たちは、未来を見据えた技術、強靱なサプライチェーン、そして事業活動のあらゆる段階における責任ある行動を通じて、長期的で強靱な成長に注力します。

環境、社会、ガバナンス (ESG)

私たちは、事業運営のあらゆる段階に ESG の原則を反映します。私たちは、排出量削減やクリーンエネルギーソリューションの推進に加え、交通安全の促進や地域社会への支援を通じて、社会に積極的に貢献します。強力なガバナンスと高い倫理的基準は、私たちの事業活動の基盤です。

本行動規範

ARCHION グループおよびその世界各地の子会社（以下、総称して「ARCHION グループ」、「ARCHION」、または「私たち」といいます。）は、誠実に事業を実施します。ARCHION グループの行動規範は、私たちの価値観を念頭において構築されています。倫理とコンプライアンスの文化は、これらの価値観に従い、ビジョンを達成するうえで不可欠です。

本行動規範は、ARCHION グループ内の事業体の全ての従業員、役員および取締役（以下、総称して「ARCHION の従業員等」といいます。）ならびに短期就労者、コンサルタント、代理人を対象としています。また、私たちは、特にサプライヤーや業務委託先パートナーが ARCHION グループの価値観を理解し、本行動規範に記載された原則を尊重するとともに、すべての適用法令を遵守することを期待し、その実現に努めています。

私たちの期待

本行動規範は、ARCHION グループ全員に期待される行動を定めています。本行動規範に含まれる規定は、ARCHION グループの全従業員に対して適用されます。

ARCHION の従業員等は、自己の職務に適用される ARCHION グループの方針、手続きおよびガイドラインを確認して理解するとともに、必要なコンプライアンス研修プログラムを完了する必要があります。これらの研修プログラムは、本行動規範に記載されているコンプライアンス領域において重要な指針となり、ARCHION の従業員等が ARCHION の倫理、法令および規制に基づく義務を果たせるようになるためのものです。また、全従業員が、最高レベルの倫理基準を維持する環境を築くべく協力することが期待されています。

管理職（マネージャー）に対する期待

ARCHION グループの全従業員に対する期待に加えて、管理職（マネージャー）の地位にある者は ARCHION グループ内におけるリーダーとして行動する必要があります。これは、本行動規範で示された原則に従って行動するだけでなく、コンプライアンスを重視し、ARCHION の従業員等が安心して懸念を報告できる職場環境を整えることを意味します。コンプライアンス上の懸念がマネージャーに報告された場合、当該マネージャーは、従業員に対して、当該地域において適用される報告手順に従うよう促す責任があります。適用される報告手順が存在しない場合は、直ちに、所属する会社の人事部門、法務・コンプライアンス部門または ARCHION の内部通報窓口を通じて問題を報告しなければなりません。従業員がコンプライアンス上の懸念を報告したにもかかわらず、報告手順に従うことに不安を感じている場合は、マネージャーが代わって問題を報告する責任を負います。マネージャーは、問題を秘密として保持しなければならず、マネージャー自身が問題を調査しようとはなりません。また、コンプライアンス上の懸念を報告した ARCHION の従業員または役員に対する直接または間接的な報復は禁じられています。

一緒にはたらく

1. 多様性、公平な機会、および他者の受容

ARCHION は多様性と他者の受容を重視し、各自の個性を戦略的な強みとして認識しています。私たちは、すべての人を尊厳をもって公平に扱い、あらゆるアイデンティティを受け入れることを約束します。私たちの文化は、信頼、尊重、そしてプロフェッショナリズムを育み、全員がその潜在能力を発揮できる環境を提供します。また、地域の慣習を尊重しつつ、共有される価値観を大切にしています。

差別、職場でのハラスメント、排他的な行動は一切容認されません。他者を受容する姿勢（※）は、私たちがグローバルに協力し、革新を生み出すうえで不可欠です。

※他者を受容する姿勢：年齢や性別、障がいの有無、国籍、宗教、性的指向などの違いに関わらず、すべての人が社会に参加し、活躍できる「包括的」「包摂的」な考え方や取り組みのこと。

2. ライフワークバランス、および労働安全衛生

ARCHION は、ライフワークバランスを支援し、ARCHION の従業員等の安全・健康・幸福を最優先に取り組んでいます。私たちは関連法令を遵守し、危険な労働環境や状況には迅速に対応します。職場の安全を損なう行動、たとえば職場における酩酊状態や精神に影響を及ぼす薬物等の使用は一切容認されません。

私たちは、健康で持続可能かつ献身的な ARCHION の従業員等の育成を目指しています。従業員の身体的および精神的な健康を尊重し、保護することに全力で取り組みます。可能な限り、柔軟な勤務形態や職場復帰支援を提供するほか、ARCHION の従業員等をサポートするための予防ヘルスサービスなど、さまざまな内部プログラムを提供します。

3. 夢、目標、明日への原動力

ARCHION は、同僚やその他のパートナーの目標の実現を支援し、共同の責任感をもって協力して取り組みます。私たちは過去の経験を活かして定期的に目標を振り返り、成功と失敗の両方から学びます。また、常に改善を追求し、ARCHION の従業員等の成長、教育、スキル向上に努めていきます。

4. 従業員代表との建設的な協力

ARCHION は、従業員の代表者および労働組合との建設的な協力を努めており、オープンで敬意ある社会的対話が、企業の持続可能性と従業員の利益を支えるものであると考えています。私たちは正当な組合活動を尊重し、透明性の高いコミュニケーションを促進するとともに、従業員の有意義な参加を奨励します。

ARCHION の従業員等やその代表者に対する妨害、威圧、報復は一切容認しません。誠実な対話を損なう行為や、協議プロセスを回避する行為を支持することはありません。私たちは、相互に信頼を築き、敬意をもった協力を通じて、より強く社会に受容されることを目指しています。

5. ビジネスパートナーとの価値の共有

ARCHION のすべてのビジネスパートナー（販売パートナー、サプライヤー、その関連企業を含む）は、すべての適用法令および規制を遵守しなければなりません。

私たちは、倫理基準が確実に遵守されるよう、リスクベースのデューディリジェンスおよび継続的なコンプライアンス体制のモニタリングをビジネスパートナーに対して実施します。また、ビジネスパートナーに対しては、法令および倫理に則った方法で事業を行うことを求めています。ビジネスパートナーの誠実さの欠如や、適用法令に違反する可能性に関する懸念が生じた場合、法的措置やビジネス関係の終了につながる可能性があります。私たちは、倫理基準や法的義務に抵触するパートナーシップを支持しません。

私たちは、ビジネスパートナーとの関係を透明かつ倫理的に構築し、その関係を通じて健全で持続可能な相互成長を促進することを目指しています。

6. 会社資源の責任ある利用

ARCHION グループの有形・無形の資産は、ARCHION グループの事業の成功にとって不可欠であり、法令および社内規程に従い、正当な事業目的にのみ利用されなければなりません。ARCHION の従業員等には、これらの資産を適切かつ効率的で、持続可能な方法で利用する責任があります。浪費や不適切な利用は、資産を減少させるだけでなく、グループの評判を損なう可能性もあります。会社の資源は、慎重かつ経済的に利用されるべきです。

7. スピークアップの文化と通報者の保護

ARCHION は誠実さを重視し、ARCHION の従業員等が規則違反の可能性を報告することを奨励しています。報告は、管理職（マネージャー）、人事部門、法務・コンプライアンス部門、または内部通報窓口を通じて行うことができます。この社内のスピークアップ制度は、関与するすべての当事者に対して機密性と公平性を確保しています。

ARCHION の社内の内部通報制度は、ARCHION グループと関係するすべてのビジネスパートナーおよび第三者にも開かれています。提出されたすべての報告は、個人情報保護法が遵守された状態で、適切な是正措置を促すために十分に調査されます。

また、関連するすべての法令に従い、誠意をもって懸念を報告したり、調査に協力する者への報復を禁止しています。これにより、ARCHION の従業員等が懸念について安心して誠意ある報告ができる環境を整えるとともに、通報の対象となるすべての個人が公平に

かつ敬意をもって扱われるよう努めています。ARCHION の従業員等は、要請があった場合には調査に協力することが求められます。

8. 失敗から学ぶ

ARCHION では、複雑で変化の速い環境において失敗は発生し得ると理解されています。重要なのは、失敗に対してどのように対応するかです。私たちは失敗を率直かつ建設的に受け止め、根本原因の特定、再発防止、そして製品・プロセス・企業文化の改善に注力しています。

ARCHION の従業員等が恐れることなく懸念を報告できるよう奨励し、間違いを犯した者やその影響を受けた者を含むすべての関係者に対して、公平にかつ敬意をもって、私たちの価値観および法令に基づき対応します。私たちは、透明で、責任感があり、継続的に改善され続ける企業文化を育むことで、挫折を学びの機会と長期的な成長へとつなげます。

9. ソーシャルメディアの責任ある利用

ARCHION の従業員等は、ソーシャルメディアについて、ARCHION グループの基本的価値観および評判を維持しつつ、責任をもって利用する必要があります。ARCHION、顧客、またはビジネスパートナーに関する機密情報を公開してはなりません。また、ARCHION の評判を損なう可能性のある侮辱的、軽蔑的、または有害とみなされるコミュニケーションも禁止されています。

すべてのソーシャルメディア活動は、関連する法令、規制、および社内規程に準拠する必要があります。ソーシャルメディア上での ARCHION の公式な発信には、コーポレートコミュニケーション部門または広報部門の承認が必要です。さらに、ARCHION グループの名称、ロゴ、およびブランド素材をソーシャルプラットフォームで使用する場合には、事前の許可が求められます。

10. AI の責任ある利用

人工知能 (AI) について責任ある利用を実現するためには、適用されるすべての法令、規制を遵守し、ARCHION グループ、ARCHION グループの顧客および従業員の最善の利益に叶うことが求められます。

AI の生成結果は慎重に取り扱い、その正確性を確認したうえで活用する必要があります。AI を広範に利用する場合は、上司またはレビュー担当者に対してその旨を明らかにして、利用した箇所を明確に記載しなければなりません。また、機密情報、機微情報、または顧客関連データを AI システムに入力する際には、事前の明示的な許可が必要です。AI 技術を導入・運用する際には、透明性、正確性、およびデータ保護を確保することが重要です。

法令、規則、および基準の遵守

11. 製品安全と法令遵守

ARCHION は、製品の安全性および生産・サービスの各段階における規制遵守に努めており、関連するすべての法令、基準、および規則を遵守しています。ARCHION は、製品コンプライアンス管理システム (Product Compliance Management System、又は PCMS) を活用し

て、すべての製品が適用される要件を満たしていることを確認し、必要な文書を適切に記録・保管します。

私たちは、製品の安全性、規制適合性、および排出ガスに関する懸念（以下、総称して「SCE」といいます。）を十分に調査・対応するとともに、適用される自動車関連法令および規制、ならびに ARCHION の社内規程および関連する事業規範（SCE に関連する事項を含む）を遵守します。私たちの安全とコンプライアンスに対する姿勢は常に一貫しており、決して妥協することはありません。

12. 税および税関に関する義務

ARCHION は、事業を展開するすべての市場において、適用される税務・関税・貿易上の義務を遵守し、財務に関する誠実性と透明性を堅持します。私たちは関連法令を遵守し、完全な記録に基づき、適切かつ迅速な申告を行います。

脱税、関税詐欺、その他財務上の誠実性を損なういかなる行為も容認しません。私たちは揺るぎないコンプライアンスを追求しており、財務の誠実性こそが、利害関係者からの信頼と私たちのビジネスの持続可能性を支える基盤であると認識しています。

13. 会計および財務報告

ARCHION は、適切な会計および財務報告のため、適用法令を遵守します。不正行為は、ARCHION および責任を負う ARCHION の従業員等に重大な影響を及ぼす可能性があるため、私たちは、透明性・正確性・完全性を備えた業務記録および財務記録の維持に努めます。

14. 公平な取引と競争法の遵守

ARCHION は、公正で倫理的な競争を促進し、独占禁止法その他の競争法を遵守します。私たちは、再販売価格の拘束、入札談合、不適切な情報共有など、競争を制限する行為を許容しません。契約条件を尊重し、公正かつ誠実にビジネスを遂行します。また、ビジネスパートナーから共有された機密情報は厳重に保護します。競合他社や業界団体とのやり取りについては、慎重に管理し、適切に文書化することを徹底します。

15. 外国貿易法と経済制裁

ARCHION は、経済制裁措置、輸出管理、マネーロンダリング防止、テロ資金供与防止に関連する国内の法令および国際的な法令を遵守します。これらのリスクに対処するため、明確な方針、手続き、およびデューデリジェンスを実施し、信頼できる取引先とのみビジネスを行います。私たちは、これらの法令を回避する行為や、制裁対象または不正な団体との取引、またはそれらを支援する行為を許容しません。継続的な警戒と法令遵守への取り組みは、私たちの評判を守り、グローバル市場への持続的なアクセスを確保するために不可欠です。

16. データ保護とサイバーセキュリティ

ARCHION は、データ保護およびサイバーセキュリティを倫理的責務であると同時に戦略的な優先事項と位置付けています。私たちは、関連するすべてのデータプライバシー法を遵守するとともに、厳格な基準を適用し、継続的な改善に努めます。個人情報および機微情報は、業務運営に組み込まれた強固なセキュリティ対策によって保護されます。私たちは、データを適法かつ透明性のある範囲内でのみ分析します。データの不適切な利用や不十分な保護は許容されません。ARCHION の従業員等およびビジネスパートナーは、

データを慎重かつ適法に取り扱い、データセキュリティリスクに対して常に警戒することが求められています。

17. 知的財産および機密情報

知的財産および機密情報は、ARCHIONにとって重要な資産です。私たちは、特許権、商標権、ノウハウなどの知的財産を不正使用から保護します。同様に、第三者の知的財産の無断使用は許容しません。

ARCHIONの知的財産および機密情報は、セキュリティを確保した業務運営、継続的なセキュリティ意識の向上、および企業ポリシーへの確実な準拠によって保護されます。セキュリティは、すべての情報処理において優先されます。

18. インサイダー取引防止

ARCHIONでは、インサイダー取引を禁止しています。ARCHIONは、インサイダー情報が、不適切に開示されたり、証券取引に利用されたりしないよう管理します。インサイダー情報に該当する可能性がある情報の例としては、収益予測の変更、重要な合併・パートナーシップ・買収、重大な技術革新、または主要な経営陣の変更が含まれます。

インサイダー情報は、法令に従って公表されるまでは、職務遂行上必要なARCHIONの従業員等のみ提供されます。インサイダー情報へのアクセス権限を有するARCHIONの従業員等は、当該情報の影響を受け得る証券取引のために、直接または間接的に当該情報を使用することを禁止されています。

19. 贈収賄防止

ARCHIONは、贈収賄と腐敗行為を容認しない「ゼロ・トレランス」の立場を取っています。ARCHIONの従業員等およびビジネスパートナーは、反汚職関連法令を遵守し、透明性・正確性・完全性を備えた財務記録を維持し、誠実に行動する必要があります。賄賂、すなわち意思決定に不正な影響を与える目的で価値あるものを提供または受領する行為は、相手が政府関係者であるか取引上の関係者であるかを問わず、禁止されています。適用法令および地域の商習慣に適合する場合には、適度な贈答や接待が許容されることがありますが、不当な影響を及ぼすものとみなされる可能性があるものは禁止されています。また、ファシリテーション・ペイメント、すなわち公務員に対して通常業務を早める目的で行われる小額の支払いは、直接または間接的かを問わず一切禁止されています。

贈収賄およびその他の汚職行為は、日本の刑法および不正競争防止法等などの国内法に加え、米国の外国腐敗行為防止法（FCPA）などの国際法によって禁止されています。これらの法令に違反した場合、個人および企業に対する法的責任が問われるほか、レピュテーションの毀損も生じます。

20. 利益相反

ARCHIONグループを代表して行動する際には、個人的利益と会社の利益との間に、実際の、または潜在的な利益相反が生じることを回避する必要があります。利益相反の例として、顧客やビジネスパートナーから個人的利益を得ようとする、顧客や競合企業で兼業すること、友人や家族が関与するビジネスに関わるなどが挙げられます。

従業員は、個人的または私的な財務上の利益がビジネス上の判断に影響を及ぼさないように努めるとともに、潜在的な利益相反については事前に管理者、上司、または人事部

門へ開示し、適切に解決する必要があります。判断に迷う場合には、上司や人事部門に報告し、必要に応じてグループコンプライアンス部門からのガイダンスを求めることができます。

お客様と社会への貢献

21. 人権と労働基準

ARCHION は、国際的に認められた人権を支持し、国際連合の「ビジネスと人権に関する指導原則」および国際労働機関（ILO）の中核的労働基準を遵守します。私たちは、安全で受容的かつ差別のない職場づくりに取り組み、あらゆる形態の多様性を尊重します。児童労働、強制労働、現代奴隷制、差別、その他の人権侵害を断固として拒絶します。

また、継続的な教育、公正な扱い、個人や文化的な差異への尊重を徹底する責任を負っています。ビジネスパートナーにも同様の基準を遵守することを期待し、事業活動全体を通じて人権に関するデューディリジェンスの責任を果たします。

22. 環境への取り組み

ARCHION は環境保護に積極的に取り組んでおり、事業のあらゆる側面で持続可能性を実現します。私たちの目標は、バリューチェーン全体を通じてエコフレンドリーでエネルギー効率の高い製品を創出し、関連する安全・環境法令を遵守することです。私たちは技術を活用して温室効果ガス排出量の最小化を図り、環境への影響を継続的に低減します。業務においては、設計から廃棄・リサイクルに至る製品ライフサイクル全体を考慮し、空気・水質汚染や気候変動といった環境問題に対し意識をもって取り組みます。また、環境フットプリントやエネルギー使用量の削減に向けた方法の探求を続けるとともに、環境パフォーマンスおよび関連する取り組みについて透明性のある報告を行います。

23. 交通安全への取り組み

ARCHION は、関連するすべての交通安全法規を遵守することにより、交通安全の向上に努めます。自動車業界の一員として、模範的な運転を心がけるとともに、製品の開発および改善を通じて、交通安全のさらなる強化に取り組みます。

24. コーポレート・シチズンシップ

ARCHION は、コーポレートシチズンシップとして、世界中の社会の発展貢献することに尽力し、コミュニティへの関与を重視し、適正と誠実さをもって行動します。私たちは社会問題の解決に向けて積極的に取り組みます。私たちは、倫理的なビジネス慣行、慈善活動、ボランティア活動を通じて地域社会を支援します。寄付は、認可された慈善団体にのみ行い、見返りを期待することはありません。すべての寄付は、法的および内部基準に準拠している必要があります。政治的寄付には特別な承認が求められます。また、私たちは、事業を展開する地域において、従業員のボランティア活動を積極的に奨励し、支援します。